

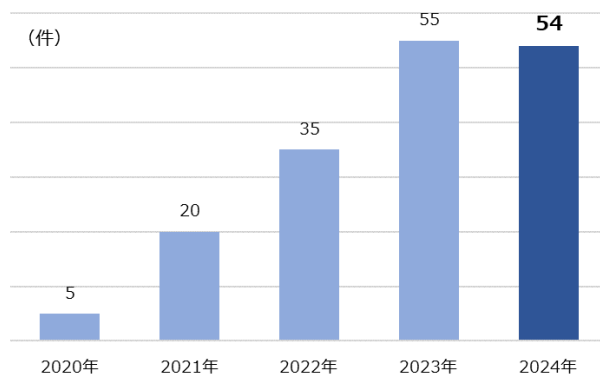
東海 4 県の「ゼロゼロ融資後倒産」動向調査（2024 年度）

「ゼロゼロ融資後倒産」54 件

～ 「製造」が累計でも 2024 年度でも最多 ～

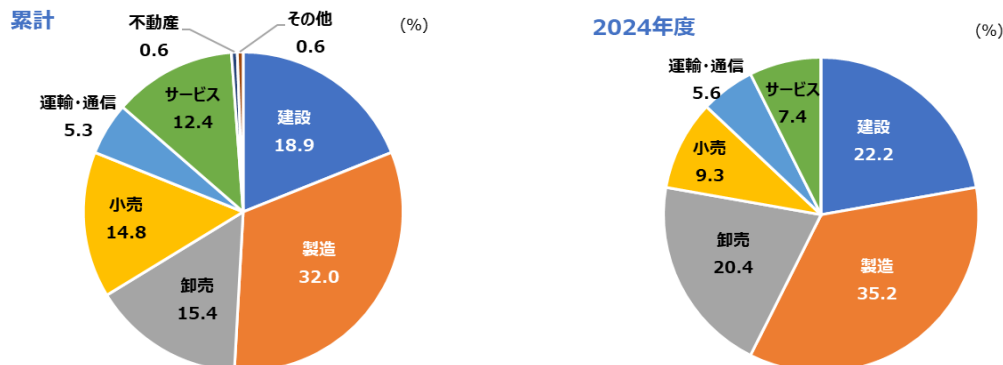
東海 4 県（愛知・岐阜・三重・静岡）で、コロナ対策で実施された実質無利子・無担保融資、いわゆる「ゼロゼロ融資」を受けていたものの倒産した「ゼロゼロ（コロナ）融資後倒産」は、2024 年度は 54 件発生し、2 年連続で 50 件を超えた。業種別では、食料品等製造を含む「製造」が累計でも 2024 年度単年でも 3 割を超えており、コロナ禍以降の業績回復が進まず、ゼロゼロ融資の返済も負担となり、法的整理に至ったケースも目立つ。

■「ゼロゼロ融資後倒産」の件数推移（年度ごと）



累計件数	負債総額
169件	812億100万円

■「ゼロゼロ融資後倒産」の業種別構成比（左：累計 右：2024 年度）



【内容に関する問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 静岡支店 担当：竹岸 隆浩

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。